

昭和二十五年二月二十五日提出
質問 第五七号

道路に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和二十五年二月二十五日

衆議院議長 幣原喜重郎 殿

提出者 砂間一良

道路に関する質問主意書

一 現在全国的に観光のための高速自動車道路を計画中ときくが事実か。

二 大阪市生野区片江六丁目から猪飼野東一丁目を経て天王寺区上潮町四丁目に至る幅員十一米道路の拡張を計画中ときくが、該計画はいかなる目的のために行うのか。その理由及び該計画立案はどこでやっているのか。

三 大阪市西区阿波座北通りの大阪商大では、幅員四十米の道路拡張整地工事のため、テニスコートをつぶし、へい及び校舎の一部をこわしているが、該計画はいかなる目的のために行っているのか。又どこで計画したのか。

四 該計画の基準、幅員決定の基準及び交通総量、トン数の利用別比率並びに舗装形式はいかなる方式をとるのか。又それはいかなる判定基準によるか。

五 該計画工事の費用は、何程を予定し、支出は見返資金からか、公共事業費か。それに伴う国庫補助は

何程となるのか。

六 該計画により立ち退く人家の戸数、人員及びそれらの人々の生活補償はいかなる方法を考えているか。又それらの費用はどれ程計上されておるか。

右質問する。